

## Voice 社員の声



インフラ・公共セクター  
アドバイザリー  
シニアコンサルタント  
**中島 柚香 さん**  
Nakajima Yuzuka

【持っている資格】  
TOEIC 985点  
【得意な分野】  
脱炭素や気候変動への対応  
再生可能エネルギー  
【好きな国や地域】  
インドネシア

### Q この業界の魅力は？

A 誰かの役に立つ実感と  
知的好奇心も満たされる

現在、業務を通して気候変動問題に関わっており、現地の社会・文化・歴史を学びながら日本の知見を活かせることに仕事の魅力ややりがいを実感します。誰かの役に立っていると感じることで、知的好奇心が満たされること、この両方をかなえられるのが国際協力業界の魅力だと思います。

### Q この業界を選んだきっかけは？

A 国ごとの生活環境の差に  
疑問を感じた幼少期の経験

子どものころ、親の仕事で海外を転々としたので、日本との生活環境の差に疑問を感じながら育ちました。さまざまな文化に触れ、そうした違いに向き合うなかで自然とこの業界に惹かれました。大学時代にインドネシア東ジャワ州への海外ボランティアに参加したこともきっかけの一つです。

### Q 仕事の内容は？

A 気候変動・エネルギー分野  
都市のグリーン化支援

脱炭素や気候変動、エネルギーなどの分野の案件に携わっています。例えば、途上国の政府に対して、再生可能エネルギーの導入促進を目的に、再生可能エネルギー証書やカーボンプレジットなどのスキームの紹介・アドバイスをを行うほか、入札の透明性を守る支援なども実施します。

### Q この会社の魅力は？

A 年齢問わず裁量を任せられ  
働きやすい環境が整う

途上国支援と気候変動対策・脱炭素の両方に関われる点が魅力。若手でも大きな裁量で仕事を任せてもらえる環境が整っていて、20代後半でプロジェクトマネージャーロールを務める先輩もいます。社員の成長を応援してくれ、フレキシブルな働き方も認められているので働きやすさを感じます。

### Q 学生のときに やっておくべきことは？

A 海外での交流など  
学生ならではの経験

社会人になると、なかなかまとまった時間が取れないので、学生のうちに積極的に海外に出て、交流プログラムやインターンシップに参加しておくとういいます。学生だからこそ得られる機会を活かして、自分の関心分野や将来したいことを見つけるきっかけにしてほしいです。



JICAプロジェクトにてアドバイザリーを行う様子

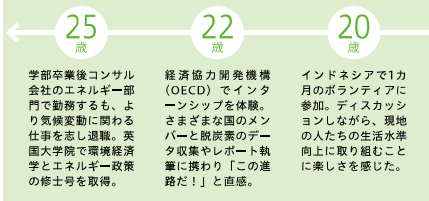
## Info 企業情報

設立	2001年6月
従業員	2,128人(2024年5月末日現在)
本社	〒100-8363 東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビルディング
Tel	03-6213-1180
Mail	dtfa,hr_recruit@tohmatso.co.jp

採用ページはこちら！



## Career Path キャリアパス



**Deloitte.**  
デロイト・トーマツ

## デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザリー 合同会社



東京・丸の内にあるオフィス

## 総合力を活かし、国際開発事業にも豊富な実績

日本最大級のプロフェッショナルグループ「デロイト・トーマツ・グーグル」の一員であり、「日本のビジネスを強く、世界へ」をスローガンに掲げるデロイト・トーマツ・ファイナンシャルアドバイザリー（DTFA）。このスローガンには、同社が持つグローバルネットワークを活かした日本企業の事業基盤強化と海外展開促進への支援に力を入れる思いが込められている。

同社が提供するものは、国内におけるM&Aや危機対応を含めた企業の経営、インフラ投資や海外展開、投資に関する財務やビジネス、知的財産保護、不正調査などについてのアドバイザリー業務。世界最大級のネットワークと総合力を活かし、官公庁や国際機関、民間企業を対象に①インフラ調達、②インフラ投資、③国際開発、④キャピタルプロジェクトの四つのビジネス領域で複合的に事業を展開している。

**総合力を活かした国際貢献**

同社の「インフラ・公共セクターアドバイザリー部門」では、主要な事業の柱として「国際開発アドバイザリー」を据え、ビジネスを通じて国際開発を推進する。インフラ運営の仕組みづくりから、起業支援、都市開発、気候変動政策の立案支援まで、幅広い分野に対応するサービスを目指している。

また「気候変動・エネルギー・チー

ム」は、主に地球温暖化対策に関わるアドバイザリーサービスを行うほか、時代に合わせた最先端のデジタルトランスフォーメーション（DX）戦略にも取り組んでいる。

いずれも、相手国政府に官民連携手法の導入やファイナンス面の助言を行ったり、政府開発援助（ODA）を活用して日本企業のノウハウと資金を途上国に導入したり、これまで培った専門性やビジネスの知見を活かしながら途上国の社会課題解決に向けた貢献を進める。

**DEEを重視し活躍を応援**

国際開発を担当する職員に対して同社が求める資質は、従来のODAの枠組みにとらわれることなく、柔軟な思考で途上国発展の道筋を描ける思考や能力。途上国支援を中心とした国際開発事業というスケールの大きな仕事に向き合う胆力や多様な視点を維持するための知的探究心を持ち、円滑なチームワークのもとで行動できる人材を歓迎している。

その一方で、同社では女性の積極的登用や障がい者雇用を進め、出産・育児や介護、傷病などの際に自分自身に合った条件で無理なく働き続けられるよう、制度やサポート施策を整備。ワークライフバランスやDiversity, Equity & Inclusion（DEI）を重視し、社員がやりがいと幸福感を持って働ける環境を整えている。